



宮

城

有限会社仙章堂(仙台市)
印章彫刻工
庄子 喜隆さん
Yoshitaka Shoji



1957年生まれ。
大学卒業後、4年間、東京にて印章彫刻工として修行を積む。
その後、父が起こした仙章堂に入社。ともに仕事をし、98年より社長に。
印章制作を極め、2006年には宮城県内では20年ぶりとなる一級印章彫刻技能士、
09年には県内唯一の全技連マイスターとなった。
彫刻刀を使い、細かい線を刻む「密刻」を特技とする。
宮城県印章業組合組合長。

有限会社仙章堂
〒983-0841 仙台市宮城野区原町3-7-13
TEL 022-256-2340 <http://www.senshodo.com/>

仕事は楽しくやる
日々の喜びが
人生を充実させます

はんこ屋の2代目に生まれて、親からは大学を卒業するまではある意味自由にさせてもらったんです。ただ、「将来、俺はんこ屋になるんだ」という自分の思いもあつたし、同様に家業を継いでほしいという親の期待も感じていました。大学を出て4年間、東京・日本橋の銀杏堂で修行しました。初めはもちろん、売り物のはんこは彫らせてもらえなくて練習です。彫刻刀を握って初めて作ったのは私の名字である庄子の「庄」の字でした。はんこはつげの木を使うことが多いのですが、認印なら5本くらい入るサイズのつげの木に刻みまし。当時、師匠は恐れ多くて話し掛けづらかったですが、少し年上の職人さんは腕はいいし、よく面倒も見してくれるしというこ

とで、大変お世話になりました。相談すれば、こうすればいいんだよと手本を示してくれて助かりましたね。東京では印章組合の技術講習会に2年目から3年間参加して、おかげさまでトップの成績を収めて仙台に戻ってきました。そうして家業に入ったわけですが、振り返れば、やっぱり楽しみながら仕事をしてきた気がします。私はいろいろやってみたくなる性分で、2016年には、島崎藤村が東北学院の先生として仙台に来たときに書いた詩「初恋」を、9ミリ四方の印材8本に彫り込みました。皆さんからすごいと褒められてうれしいことです。大変なこともやってみると夢中になる。これからもそうやって仕事を楽しくしていきます。

これで身を立てるんだと
覚悟を決めて
修行したんです

父親が自分が中学三年生くらいの頃に突然、造園業に就いたんです。何を考えてるんだらうな、と子どもながらに思ったのを覚えています。自分は高専で機械について5年間学んで、卒業後は金型メーカーに就職しました。やりたい仕事だったから楽しかったです。ところが「おまえはサラリーマンをやれ」って言っていた父親が、今度は「造園をやれ」って持ち掛けてきて、「オヤジ、なんてことを言い出すんだ！」と反発もしたのですが、結局、造園師になることを決めました。それは自分が、心の奥底で庭が好きだったというのがあります。ただ、そのとき25歳です。中卒から直接造園の世界に入っている人と比べて10年の差があります。なんとしてもその差を埋めよう

と躍起になり、逃げる道はないんだと腹をくくって造園の世界に飛び込みました。地元で2年半ほど仕事をした後、庭づくりの本場である京都で1年ちよつと修行しました。その後は京都の師匠に相談して紹介してもらった神奈川県で3年強修行して、地元に戻りました。戻ってみると、自分のやりたい仕事と、お客さんのしてほしい仕事のギャップに悩まされました。でも、庭については自分の方が分かっているって自信があるから、ある意味、お客さんに庭とはこういうものですよと、少しずつ浸透させていった感じです。50歳を過ぎれば一廉の人物になれるかと思いましたが、そんなことはないですね。今、64歳。まだまだ発展途上です。

有限会社大友園芸(巨理町)
造園師
大友 孝章さん
Takaaki Otomo

1957年生まれ。
宮城工業高等専門学校(現・仙台高等専門学校名取キャンパス)卒業後、
宮城県に本社を置く金型メーカーに就職し、東京、神奈川などで製造を担当した。
25歳のとき、父親の希望もあって、造園業の世界へ飛び込んだ。
自然風の庭園作庭や石組み技術に優れ、
一つの庭に「結界」をしつらえて趣の異なる2つの庭を作り出す「一庭二面」を得意とする。
自身、石貼り、石積みが好きだと話す。
宮城県造園建設業協会技術指導員。

有限会社大友園芸
〒989-2321 巨理郡巨理町逢隈榎袋字砂金192
TEL 0223-34-2285 <https://www.ootomo.co.jp/>

宮城県は、長年にわたり同一職業に携わりの優れた技能により業界発展に大きな役割を果たした技能者を「宮城県卓越技能者(宮城の名工)」として表彰している。昨年度は9人を選出。ここでは印章制作を極める一級印章彫刻技能士の庄子喜隆さん(印章彫刻工)と、宮城県造園建設業協会技術指導員を務め庭づくりの第一線で活躍する大友孝章さん(造園師)を紹介する。